健康・栄養新聞

2020年12月1日 発行

田宮病院 栄養管理室

小磁線

収穫 12月から2月

小松菜の原産地は日本です。

東京都江戸川区小松川付近が原産地であることが名称の由来になっています。



問題です







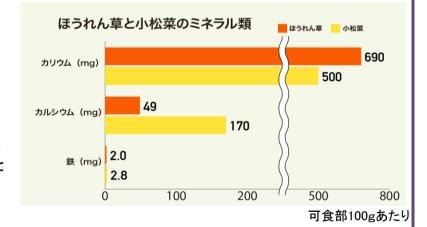
小松菜は どっちでしょう?

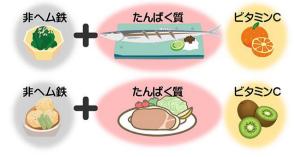
これら2つは見た目がよく似ていますが、意外と見分け方は簡単です。根本が赤い方が**ほうれん草、**赤くない方が**小松菜**です。またよく見ると茎や葉にも違いがあります。**小松菜**は茎が太く白みがかった緑色をしているのに対し、**ほうれん草**は茎が細めで緑色をしています。

小松菜はカルシウムが豊富です。

その他、鉄分が豊富な野菜というとほうれん草を思い浮かべることが多いですが、実は小松菜の方が多いのです。

植物由来の鉄分は非ヘム鉄といい、吸収率が悪いのですが、たんぱく質とビタミンC、またはクエン酸を含む梅干しなどと一緒に食べると吸収率はUPします。





非ヘム鉄の吸収率を上げる組合せ

小松菜はアクが少ないので 下茹する必要がありません。 調理前に水につけておくと葉先まで水分が 行きわたり、熱が均一に通りやすくなります。 下茹しない分、栄養も逃さないので ビタミン類、カルシウム、鉄など 余すところなく食べることができます。

